

<https://hanno-gakudouclub.com>
hanno.gakudou@ace.ocn.ne.jp



一般社団法人飯能市学童クラブの会
事務局発行
〒357-0021 飯能市双柳 353-172
TEL & FAX 042-972-8490

県連協総会が開催されました

7月4日、埼玉県学童保育連絡協議会（以下「県連協」）の総会がオンラインで開催されました。埼玉県の学童保育をより良いものとするために活動する県連協。クラブの会からは職員6名、監事1名がオンラインで参加しました。総会で報告された活動内容をお知らせします。書ききれませんが…（汗）

国

や県、市町村に対して要望を届け、懇談を行い、話し合いの場を設けます。昨年11月13日に保護者や指導員、学童関係者が行われた「県との話し合い」では、放課後児童健全育成事業の運営と設備に関する基準のうち従うべき基準が参酌する基準に変更となったことに対して保育の質の低下につながるのではないよう求めたり、障がい児巡回アドバイザーの配置事業の施策化を求めたり、県内の保護者や指導員、その他学童保育関係者と情報交換・課題共有したことを話していました。その他、様々な話し合いの場に県連協は関わって学童保育の現状の声を届けています。

研

研修活動も行います。学童保育の資格である「放課後児童支援員」の認定資格研修を県連協関係者が設立した（一社）子ども・放課後サポートセンターが6年連続で受託し、2019年度も約1,200名の指導員が資格取得をする手助けをしてきました。また、指導員の資質向上のための県庁主催の研修に共催として協力しました。県連協・県指導員連絡協議会主催の研修も数多く開催しました。残念ながら新型コロナウイルス感染拡大のため2,3月の大きな研修会は中止となってしまいました。研修活動は県連協の大きな事業収入となるため、「学びの環境を保障するためにどうつくっていくか」を考えなくてはなりません。

（現在では県連協が主体となってオンライン研修を実施できるようになっています）

保

育内容の充実のため、父母会・保護者会や指導員（会）、障がい児受入への支援も行います。指導員（会）には研修づくりを通して指導員集団づくりを支援しました。保護

者会活動の好事例を発信することにつながられるように「放課後児童クラブの保護者会（父母会）に関するアンケート調査」の実施を県に要望し、3月26日に公表されました。障がい児のさらなる受け入れのために、障がい児巡回アドバイザーの配置事業実施を求め、2020年度予算で新規施策化されることとなりました。

活

動を継続していくために、県連協という組織をさらに確立していく必要があります。加盟団体の増加や県連協の収入源のひとつである「ほいく誌還元金」の増加を図りましたが、新たに増やす取り組みはできず、特にほいく誌の購読減少による収入減少は続いています。様々な取り組みを続けていくために、県連協は大きな役割を果たしています。学童保育に関わる一人ひとりの力は小さくとも、合わせると大きな力になります。「あってよかった県連協」これからも支え・支えられて学童をより良いものにしていきましょう。

理事会より

【7月活動報告】

- 7/4（土） 第48回県連協総会
- 7/8（水） 県連協運営委員会
- 7/9（木） 第3回理事会
- 7/16（木） 代表者会議
- 7/21～31 職員面談

【討議事項】

- ・パート就業規則の策定
- ・来年度人事について（来年度4月正規2名募集）
- ・3G終了に対応するため携帯電話機種変更
- ・職員面談実施について

【お知らせ】

保護者の皆さんや職員との意見交流の場をつくりたい…ということで「理事との懇談」を行います。運営についての質問も受け付けます。

9月を予定していますが、ただいま調整中です。詳細が決まりましたらお知らせしますので、どうぞお気軽にご参加ください！

